

(様式2)

平成 27 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1592400103		
法人名	株式会社 ユーワ		
事業所名	グループホーム やまびこ (ゆうやけユニット)		
所在地	新潟県南魚沼市石打311番地1		
自己評価作成日	平成27年7月8日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.jp/15/
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県社会福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2丁目2番2号 新潟ユニゾンプラザ3階		
訪問調査日	平成27年8月4日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

○敷地内には、畑があり季節の野菜をご利用者さまと一緒に植え付けから、手入れ、収穫作業を行っています。○食事作り、洗濯、掃除等、職員利用者の分け隔てなく一緒になって取り組んでいる。○今年度から身体拘束、虐待防止委員会を設置し、不適切ケアとして特に声かけの部分に焦点をあて、取り組んでいる。○職員外部研修の機会を作り(年間計画)、認知症に対するケアの資質の向上と、チームとしての個々の役割等勉強してもらっている、職員のモチベーションの向上が職員の定着にもつながり、ご利用者様にとってなじみの職員ができています。○各種会議では、何でも意見を言える雰囲気作りと、皆で決める姿勢を大切にして、個々の職員の意見を取り入れ、皆が気持ちよく楽しく働ける職場環境作りに取り組んでいる。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

事業所は、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるように平成22年に開設し、今年で5年目を迎えた。事業所の夏祭りや地域の美化活動への参加を通じて地域住民との交流を図るほか、避難訓練に地元消防団員にも参加してもらうなど、地域の方に事業所やそこで生活している利用者を知っていただくことで、地域の一員として共に支え合う関係づくりに努めている。

玄関前の畑でジャガイモ・カボチャ・ネギなどの野菜を育て、収穫した野菜を日々の料理に取り入れる。献立は各ユニットで異なり、時には職員が利用者から野菜の切り方や味付けを教わりながら一緒に調理を行うなど、利用者の特技や趣味を生かしつつ、楽しみながら過ごせるよう工夫して支援を行っている。

管理者は、職員の意見を大事して運営を行いたいと考え、話しやすい雰囲気を作ることでモチベーションアップを図り、職員の定着につながるよう努めている。職員の意見やアイデアを盛り込んで事業所独自の「介護記録シート」を作成し、毎日の利用者の様子や健康状態の把握、介護計画書に基づいたサービス提供状態の確認などを記録している。また、利用者への声かけや日々のケアについて職員間で振り返りや話し合いを行い、虐待や不適切ケアの防止にも力を入れて取り組んでいる。

開設以来、積み重ねてきた利用者との関係や取り組みを基に、利用者が安心して暮らせる地域の事業所として、更なるサービスの向上に努めていきたいと考えている。